



「ストップ・ザ・无缘社会」
 広がれ! 全県キャンペーン
<http://stop-muen.jp>



「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの
 最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

TOPICS

「地域の居場所づくり講座～コミュニティ・カフェをつくろう!～」が開催されました!

伊丹市社協では、9月から12月にかけて5回シリーズで標記講座を開催しました。講師に「つながるKYOTOプロジェクト」の小辻理事長などを招きました。

まず「コミュニティ・カフェ」とは何なのかを学び、どのように取り組まれているかの先進地の視察、実際にコミュニティ・カフェを始めるための計画づくりを経て、1日限定のコミュニティ・カフェを開店・運営するという盛りだくさんのプログラムでした。

受講者は主に40～50歳代の男女12名。計画づくりの段階で2つのグループに分かれ、緑を見ながら癒される居場所をつくりたいと市内の名所である公園の敷地内で開設した「GREEN CAFE」、子育て中のお母さんに一息ついてほしいと子育て支援センターがある



講座の様子

建物で開設した「ゆめカフェ」をそれぞれ1日開店しました。自治会より配布されたチラシを見て訪れた近所に住む人、たまたま訪れた家族連れなど大勢の住民がカフェを訪れ、思い思いのひとときを過ごしました。

5回の講座は、受講者同士のつながりを深めました。受講者からは「1日開店の準備を進める中で、他のボランティアグループなどさまざまな人たちとつながることができた」といった声も聞かれ、この講座自体がたくさんのつながりを生み出すきっかけになりました。



GREEN CAFE



ゆめカフェ

寄付のお礼

12月7日、神戸市内で開催された「第25回社会福祉ばちんこ競技大会」において、兵庫県遊技業組合連合会青年部会から障害者福祉の発展並びに「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの普及・啓発に向けて50万円のご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

推進協議会では、随時協賛金を受け付けています。お申し出いただく場合は事務局（兵庫県社協 TEL 078-242-4633）までご連絡ください。



推進協議会から感謝楯を贈呈しました

あなたも参加してみませんか?

少子高齢化やライフスタイル・意識の変化、長引く不況などから、家族や地域、職場のつながりや支え合いが薄れてきています。このような社会状況は、「无缘社会」と呼ばれています。

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンは、県内の福祉・経済・労働など分野の異なる18団体を幹事団体として、283団体(12月1日現在)の推進団体と共に、「无缘社会」への警鐘を鳴らし、県民の皆さんと課題を共有して一歩を踏み出すための取り組みです。あなたにできることから、一歩を踏み出してみましよう!

全県キャンペーンホームページ

<http://stop-muen.jp/>